

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市立磯崎眠亀記念館
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市茶屋町195番地 名称 磯崎眠亀顕彰会 代表者 会長 佐川 慶三
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課
(4) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>登録有形文化財建造物である施設の維持管理に努め、来館者には磯崎眠亀の功績や錦莞菫、建物について丁寧な説明を行っている。このことが来館者の高い満足度にもつながっている。</p> <p>利用者数の減少は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館が大きく影響していると考えられる。</p> <p>市の指定文化財である錦莞菫の保存活用についても検討しており、今後も引き続き良好な管理運営を期待する。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用と手指消毒を徹底、部屋の換気に留意した。また、手織り体験は中止した。</p> <p>「眠亀まつり」については、昨年と同様に中止し、「一般の部総合作品展」及び「児童書画作品展」のみ実施し、11月23日に「児童書画作品展」の表彰式を行った。表彰式は密集・密接を避けるために、町内会ごとに5グループに分け、時間差を設けて行った。</p> <p>12月には茶屋町小学校の3年生145名、1月には4年生169名が社会見学に訪れた。スライドでの説明と展示品を見て回り、郷土の偉人である磯崎眠亀が錦莞菫を発明するまでの4年間に渡る努力と創意工夫について真剣に学んだ。</p> <p>錦莞菫を100年後も鑑賞してもらえるよう今後の展示方法について検討した。</p> <p>来館者の方に「来てよかった」と思ってもらえるよう常に丁寧な応対を心掛けた。</p>	
(3) アンケート結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市外からの来館者が市内からの来館者よりもやや多く、8割以上が初めての来館者であった。 ・全体の満足度、管理人の応対、施設の清潔度、安全対策について、全ての方が「満足」「ほぼ満足」と回答した。 ・管理人の丁寧な説明に対する感謝の言葉が多かった。 	

3 施設の利用状況

(1) 利用者数	前年度入館者数 1,207人 今年度入館者数 1,008人
----------	----------------------------------

(2) 事業の内容	倉敷市立磯崎眠亀記念館の管理運営に関すること
-----------	------------------------

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 1,494,700円 市からの指定管理料(委託料) 1,484,000円 自主事業収入 10,700円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 1,609,985円 主な支出 人件費 1,484,000円 消耗品費 120,985円 施設賠償責任保険料 5,000円